



社協だより

たるい

平成22年8月1日

編集発行
垂井町福祉会館内
垂井町社会福祉協議会
TEL 23-3335
FAX 22-2714



第27回
垂井町社会福祉大会
たくさんのご参加
ありがとうございました



おもな内容

- 第27回 垂井町社会福祉大会
- みんなで支えあって暮らそうよ
平成22年度事業計画・予算
- 平成21年度決算のあらまし
- 福祉推進員研修会・ひとり暮らしのつどい
身体障害者のつどい他
- 日常生活自立支援事業
- 垂井町生きがいセンター
子育てふれあいサロン
- 講座募集、各地区サロン開催日
- 社協会費のお願い
あたたかい善意のご寄附
ありがとうございました。
心配ごと相談
- 登録ヘルパー募集



垂井町社会福祉協議会のホームページアドレス <http://www.tarui-shakyo.jp>

この広報紙は、皆様からの会費と赤い羽根共同募金の配分により発行しています。

第27回

垂井町社会福祉大会

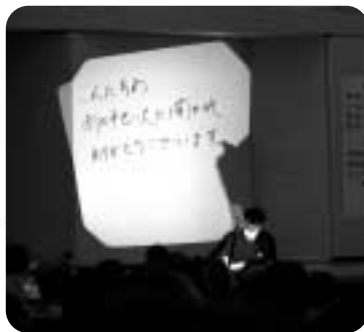
ささえあいの福祉をめざして

第27回垂井町社会福祉大会は、7月3日、700人余りの参加を得て垂井町文化会館で開催いたしました。福祉関係の方や寝たきりなどのご家族を長年にわたり献身的に介護されている方への表彰の後、ラジオでおなじみのパーソナリティー・蟹江篤子さんにご講演いただきました。「笑いは百薬の長」と題し、ご自身の体験などをまじえながら、笑いの持つ秘めた力について、お話いただきました。蟹江さんの巧みな話術で会場の皆さんも笑いごとまらず、ますます元気になられたようでした。

また、童謡の会による合唱、手話サークル・泉の会による手話コーラス、フラダンスの会によるフラダンスに会場から大きな拍手が送られました。



要約筆記奉仕員や手話通訳者の皆さんにもお世話になりました。



表彰状

表彰を受けられたみなさん

敬称略

施設職員として多年にわたり献身的に職務に精励している

蔵園 真歩 桐山 祐三子

寝たきり家族等を献身的に介護している

丸岡 正 竹下 敏之

高木 小夜子 高木 増子

荒木 春美



当日は、ご希望の方に血圧測定などの健康チェックもいたしました。



蟹江篤子さんの講演
「笑いは百薬の長」

手話サークル泉の会

手話コーラス
故郷
七つの子



童謡の会

おさるのかごや
北海盆唄
幸せのワルツ

出会い・ふれあい
ささえあいの
福祉大会
の中で

皆様に参加して
いただきました。

活動展示



福祉協力校
ボランティア団体
福祉施設



ご協力ありがとうございました。
協力団体
垂井町連合自治会連絡協議
会、垂井町民生委員・児童委
員、垂井町福祉推進員、垂井
町老人クラブ連合会、垂井町
ボランティア連絡協議会、
垂井町身体障害者福祉協会、
垂井町聴覚障害者福祉協会、
垂井町視覚障害者福祉協会、
垂井町福祉協力校、母子・父
子福祉会、垂井町青年のつ
どい協議会、垂井町女性は
あもに、各福祉施設及び
機関



第27回
社会福祉大会実行委員の
みなさんにお世話になり
ました。

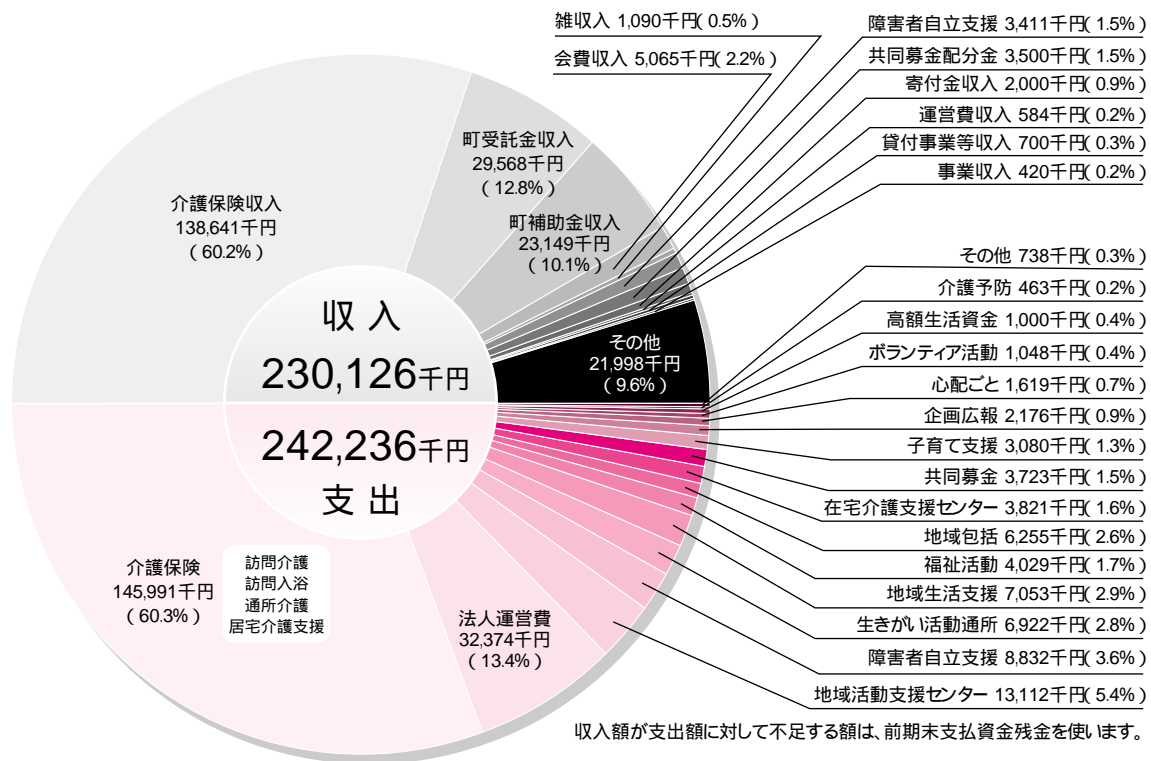
みんなで支えあって暮らそうよ

平成22年度事業計画・予算

平成22年度の実業計画・予算は、「安心して暮らせる」町をめざし、地域の皆さんの参加を得て、地域の見守り等を支援できる事業に重点をおき、各種事業を計画しています。
(事業計画・予算は、理事会・評議員会で協議され決定されています。)

平成22年度
重点目標

- (1)法人経営の安定
- (2)住民参加による地域福祉活動の推進
- (3)介護保険・障害者自立支援事業の円滑な運営



法人運営事業

- ・理事会・評議員会の開催
- ・苦情解決
- ・社協会員募集

福祉活動事業

- ・地区ささえあい連絡会支援
- ・ワークキャンプの開催
- ・福祉機器貸出事業
- ・福祉推進員活動
- ・地域福祉見守り
- ・ヘルストロン設置
- ・ひとり暮らし、障害者のつどい

介護保険事業

- ・居宅介護支援
- ・訪問介護（介護予防）
- ・訪問入浴介護（介護予防）
- ・通所介護（介護予防）
- ・介護認定調査

心配ごと相談事業

- ・心配ごと相談
- ・法律相談、結婚相談
- ・西濃地区結婚相談員連絡会
出合いのつどい参加

企画広報事業

- ・社協だよりの発行
- ・社会福祉大会の開催
- ・慰霊祭の開催
- ・ホームページの管理・運営

介護予防、生きがいセンター事業

- ・食の自立支援（配食サービス）
- ・生活管理指導員派遣事業
- ・生きがいセンター管理運営
- ・介護予防 フラダンス、童謡を歌う会
- ・生き生きふれあいサロンの推進

ボランティア事業

- ・ボランティアの登録、斡旋
- ・福祉講座
- ・手話教室
- ・ボランティア保険加入促進
- ・ボランティア団体育成
- ・ボランティア団体連絡会の運営

共同募金配分事業

- ・共同募金運営の実施
- ・高齢者福祉事業
- ・障害者（児）福祉事業
- ・児童福祉事業
- ・給食サービス事業
- ・サロン事業

障害者自立支援

- ・居宅介護事業
- ・重度訪問介護
- ・デイサービス
- ・移動支援事業

子育て支援

- ・子育てふれあいサロンの開設
- ・コミュニティママ子育てサポート
- ・子育てコンサルタント

在宅介護支援センター

- ・相談・助言
- ・各機関との連絡調整

地域活動支援センター

- ・けやきの家管理、運営

助成事業

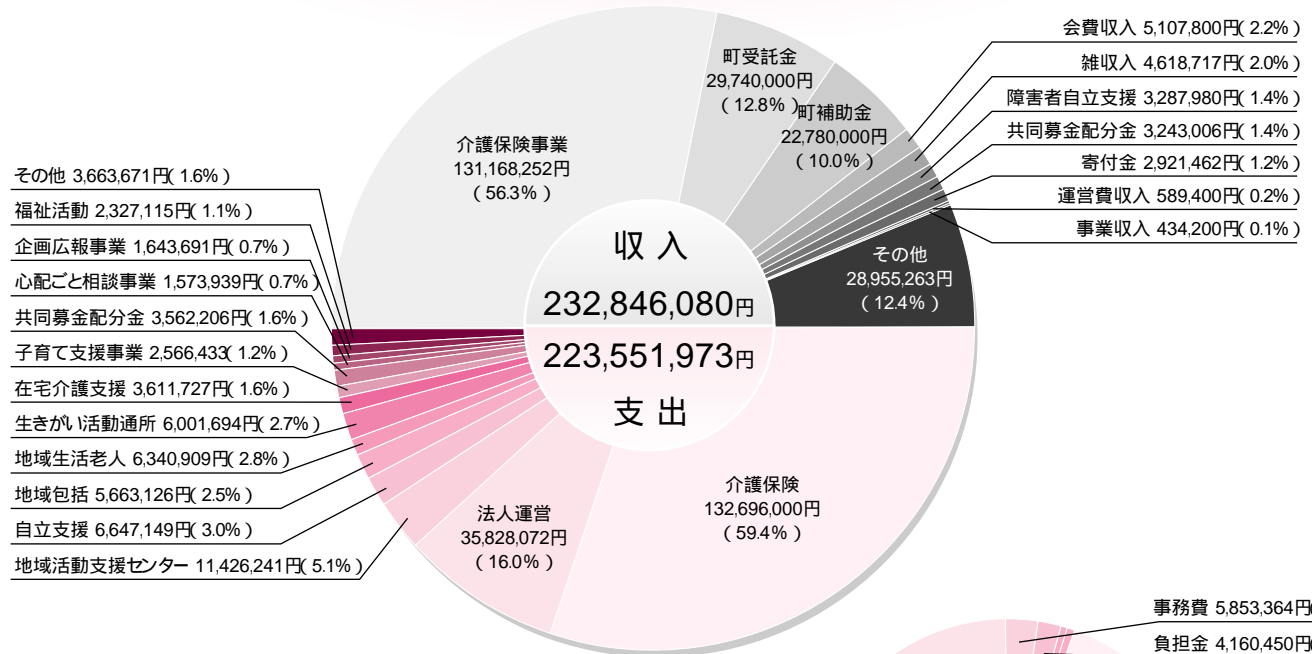
- ・福祉協力校への助成

その他の事業

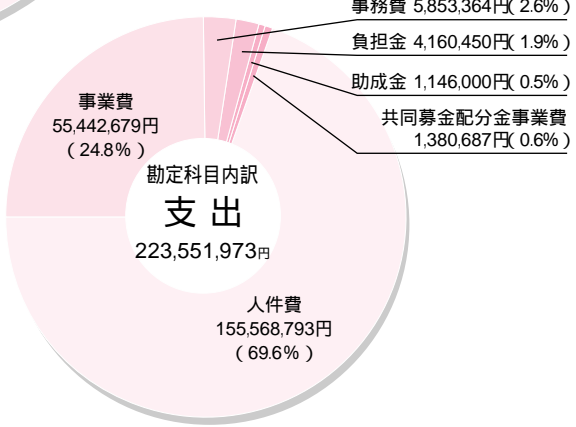
- ・日常生活自立支援
- ・生活福祉資金の貸付

平成21年度決算あらまし

「みんなで支え合って暮らせる町」をめざして、地域のみなさんの積極的な参加を得て、地域福祉活動や介護予防活動を進めるとともに、介護保険事業所として在宅支援に努め、安心して暮らせる町づくりにむけ地道に活動を展開しました。



職員体制	
職員	25人
パート職員	13人
登録訪問介護員	16人
その他パート業務員	4人
計	58人



貸借対照表 (平成22年3月31日)

資産の部		負債の部	
流動資産の合計	49,503,908円	流動負債	12,155,212円
預貯金	16,609,478円	未払金	11,993,358円
未収金	32,673,866円	預り金	161,854円
前払金	220,564円	固定負債	52,188,362円
固定資産合計	100,335,350円	退職給与引当金	52,188,362円
基本財産	1,000,000円	負債の部合計	64,343,574円
その他の固定資産	99,335,350円		
車両運搬具	5,521,288円	純資産の部	
器具及び備品	2,891,452円	基本金	1,000,000円
長期貸付金	1,828,000円	その他の積立金	36,328,800円
退職共済預け金	52,765,810円	次期繰越活動収支差額	48,166,884円
積立預金	36,328,800円	純資産の部合計	85,495,684円
資産の部合計	149,839,258円	負債及び純資産の合計	149,839,258円



福祉推進員は 地域福祉の キーパーソン

平成22年4月24日(土)文化会館で平成22年度福祉推進員研修会を開催しました。
今年度は一〇三名のご参加を得て、岐阜県社会福祉協議会の斉藤課長様から各地の事例をまじえながら、地域での支え合い活動の大切さや福祉推進員の役割などについてお話いただきました。

身体障害者デイサービスのつどい



6月13日、身体障害者デイサービスのつどいを垂井町サービスセンターで開催しました。
午前中は、入浴や参加者同士の交流を楽しんでいただいたり、童謡の会有志の皆様といたただきました。
午後は、柿崎初美さんのすばらしい歌声や、天満家進暮さんこと足立進さんの笑いごとつばいの落語などいっしょに楽しんでもらいました。
盛りだくさんの楽しい1日となりました。

ひとり暮らし高齢者のつどい



6月22日、ボランティアグループつばき会の皆様にご協力いただき、ひとり暮らし高齢者のつどいを開催しました。
今回は、普段おひとり生活されている参加者の皆様が、地震などの災害に備えてどんな準備をしておくのかなにか?災害が起こったときにどうすべきかなど防災士の西田重成先生にお話していただきました。
その後、歌やビンゴゲームなどで楽しい1日を過ごしていただきました。

両事業は岐阜県共同募金会の配分金を受け実施しました。

フラダンスを 楽しもう

毎週水曜日、木曜日
9:30~11:00



童謡を楽しもう

第2、第4水曜日
13:30~15:00

介護予防事業に参加して
いつまでも若々しく
いつまでも健康ですごしたいと願うのは誰しも同じです。
みんなとふれあい、語り合いながら前向きに生きることをひとりひとりの課題として、行動してみませんか。
社会福祉協議会では、そんな活動の場のひとつとして、フラダンスを楽しむ「もうと、童謡を楽しもう」の事業を福祉会館で行っています。ぜひお気軽にご参加下さい。

地域で福祉サービスを利用しながら安心して暮らせるお手伝いをします。

日常生活自立支援事業 (旧名称 地域福祉権利擁護事業)

日常生活自立支援事業とは、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等のうち判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を行うものです

福祉サービスの利用援助

- 福祉サービスの利用に関する相談や情報の提供
- 福祉サービスの利用申込みに必要な手続き
- 福祉サービスの利用料に支払う手続き
- 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き

日常的金銭管理サービス

- 年金等の受領に必要な手続き
- 家賃、福祉サービス利用料、医療費等を支払う手続き
- 日常生活に必要なお金の払い戻しの手続き

書類等預かりサービス

お預かりできる書類等

- 年金証書、定期預金証書、権利証、実印、銀行印等
- お預かりする場合、「預かり書」を作成したうえ、貸金庫において保管します。
- 平成17年4月から、お預かりできる定期預金証書の額は、ひとつの金融機関につき一千万円までとさせていただきます。
- 宝飾品、書画、骨董品等はお預かりできません。

利用料

相談は無料、サービスは有料です。



岐阜県共同募金会の配分金を受け掲載しています。

本人家族・民生委員・介護支援専門員からの相談

お住まいの社会福祉協議会

担当地区の福祉サービス利用支援センター(基幹的社協)

- ・専門員が本人を訪問して生活状況をお聞きます。
- ・本人にサービス内容を説明し利用意思を確認します。
- ・契約書、支援計画等の必要書類を作成します。
- ・必要に応じて、家族や金融機関との調整を行います。

岐阜県社会福祉協議会

- ・契約の締結手続き(契約の同意申請の場合)
- ・契約締結審査会の開催(契約について審査依頼がある場合)

契約の締結、生活支援員による援助の開始

- ・生活支援員が支援計画にもとづいて、本人の援助を行います。
- ・生活支援員は援助内容の記録を作成し、社会福祉協議会へ報告します。
- 〔契約の形態〕利用者本人、基幹的社協、県社協の三者で契約します。
- 〔生活支援員〕基幹的社協と雇用契約した職員です。

役員紹介

理事、評議員のみなさんを紹介いたします。

敬称略

理事

会長

副会長

理事

桐山 正紘
岩田 俊明
渡辺 眞悟
中川 満也
衣斐 弘修
碓井 敏正
室 勝義
太田 英紀
山田 光義
高木 つき糸
藤塚 和雄
山田 紘徳
秋田 義彦
近藤 光章
中村 繁範

評議員

木村 千秋
宇都宮 精秀
草野 道雄
松中 生眞
山田 利彦
多和田 武司
多賀 秀明
衣斐 忍
兒玉 宏明
高木 興徳
松原 裕子
桐溪 晃靖
酒井 孝子
川瀬 寛子
富田 祝江
栗田 ゆかり
岩田 佐登子
渡邊 信雄

多賀 勇次郎
小嶋 信夫
中嶋 裕
三浦 良子
水野 和幸
山川 つた枝
山 井上 正貴
富田 正巳
高木 正弘
中橋 昇
松岡 美穂
三浦 和眞
高木 孝江
長澤 敏郎
木全 豊

垂井町生きがいセンターをご利用ください

おおむね60才以上の身体に不安のある人や家に閉じこもりがちになる人に対して、社会孤立の解消、自立生活の助長、要介護状態になることの予防などを目的として生きがいセンターを開設しています。

利用していただける人

おおむね60才以上で身体に不安のある人や家に閉じこもりがちになる人、介護保険制度の介護認定で「非該当(自立)」と判断された人等

サービス内容

送迎、生活相談、食事、趣味活動、日常動作訓練、介護予防への取り組み

利用日時

月曜日、水曜日、金曜日(祝祭日の場合は変更となります。)
午前9時～午後4時

費用

1回 / 1,020円 内訳 / 利用料金 : 700円
昼食代、おやつ代 : 320円

手続き

生きがい活動支援通所申請書を社会福祉協議会へ提出下さい。
(申請書は社会福祉協議会、生きがいセンターにご用意しております。)



問い合わせ先 垂井町社会福祉協議会 電話 23-3335

親子の遊びの場 子育てふれあいサロン室

(子育てコンサルタント事業)



地域の中での親子の居場所、出会いの場、学びの場、情報交流の場として岩手保育園に子育てふれあいサロン室を開いています。

子育てに関する専門的な知識・技術を有する子育てコンサルタントが子育て中の母親等に助言などを行っています。

子育ての場所として気軽に、親子でご利用ください。利用料金は無料です。

開設日 月曜日～金曜日

開設時間 午前9時から正午まで

場 所 子育てふれあいサロン室(岩手保育園内)

対 象 者 おおむね0才から6才までの未就園児とその保護者

問い合わせ先 垂井町社会福祉協議会 電話 23-3335



福祉講座を開催します



垂井町社会福祉協議会では、町内在住又は在勤の方を対象に福祉講座を開催します。受講は無料です。お気軽にお申し込み下さい。

第1回

「認知症サポーター養成講座」

講師：垂井町地域包括支援センター

開催日時 / 平成22年9月16日(木)
午前10時から
場 所 / 垂井町文化会館
定 員 / 40名
応募締切 / 平成22年9月2日(木)

認知症について正しく理解して、認知症の方やそのご家族を見守る「応援者(サポーター)」になりませんか?

講座受講後はあなたも認知症サポーターです。何か特別な活動を義務付けられるわけではありません。街で困っている認知症の方を見かけたら声をかけるなど、その方ができる範囲で活動していただくだけです。

第2回

「ボランティアに役立つちょっとした手品」

講師：金森 一 氏

開催日時 / 平成22年9月30日(木)
午前10時から
場 所 / 垂井町文化会館
定 員 / 20名
応募締切 / 平成22年9月16日(木)

ボランティア活動をする際のコミュニケーションのきっかけづくりにちょっとした手品を活用してはいかがでしょうか?

垂井警察署にご勤務のころ、手品をまじえた交通安全講話などでお世話になりました金森さんに、そんな小技を教えてください。

第3回

「傾聴ボランティアとは」

講師：傾聴ボランティア(わかば)
代表 吉田 弘平 氏

開催日時 / 平成22年10月8日(金)
午前10時から
場 所 / 垂井町文化会館
定 員 / 40名
応募締切 / 平成22年9月24日(金)

傾聴ボランティアとは? 傾聴ボランティアとして長年活動されている講師よりその活動の実際をお話いただきます。

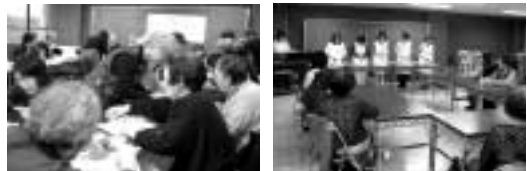
昨今話題となっている傾聴ボランティアとは何か、その基本を学んでいただく傾聴ボランティア入門講座ともいべき講座です。

応募方法

- ・専用の申込用紙をご利用いただくか、ご希望講座にお名前とご連絡先(住所・電話番号)を添えて垂井町社会福祉協議会事務局までお申し込み下さい。(申込用紙をご希望の方はご連絡ください。ホームページからもダウンロードできます。)
- ・各講座とも応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ・お申し込み先 垂井町社会福祉協議会 事務局 (担当: 富田)
〒503-2121 垂井町1305番地の2
TEL 23-3335 FAX 22-2714 E-mail info@tarui-shakyo.jp

いきいきふれあいサロンにいらっしやいませんか?

各地区でいきいきふれあいサロンが開催されています。下記開催予定日一覧中の地区の他、野田、綾戸7号・8号・東駒引、駒引、不破中前、梅谷、菩提田町、川原、五明、谷の各地区でも開催されています。詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。お気軽にご参加下さい。

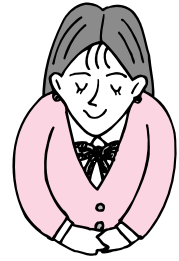


月	福祉会館 毎月 第2月曜日 9:30~	東公民館 毎月 第3土曜日 9:30~	宮代公民館 年4回 9:30~	表佐公民館 毎月 第4木曜日 10:00~	合原公民館 年4回 10:00~	府中公民館 年4回 9:30~	岩手公民館 年4回 9:30~
8	9	21		26	27	7	25
9	13	18	18	23			
10	12(火)	16		28		9	12
11	8	20		25			

本事業の一部は、岐阜県共同募金会の配分を受けて実施しています。

社協会費のご協力をお願いします

社会福祉協議会は、会員で組織されている民間福祉団体です。
みなさまからの会費が地域福祉を推進するための事業の貴重な財源となっています。
本会では皆様からの会費で地域福祉活動を柱として、
次のような事業を展開しています。



地域福祉事業 ボランティア活動事業 福祉協力校助成事業
福祉機器貸出事業 社協だよりの発行等

会費の納入については、8月に各自治会長様はじめ関係者各位のご協力を得てお願いします。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

会費は	一般会費	1□	500円
	特別会費	1□	3,000円
	施設会費	1□	5,000円
	賛助会員	1□	10,000円

心配ごと相談

一人で悩まず気軽に相談ください。

場所...垂井町福祉会館 2階相談室
時間...午後1時から午後4時まで

	8月	9月	10月	11月
第1水曜日	4日	1日	6日	4日 (木)
第2水曜日	11日	8日	13日	10日
第3水曜日	18日	15日	20日	17日
第4木曜日 (法律相談予約必要)	26日	24日 (金)	28日	25日
第4土曜日 (結婚相談)	28日	25日	23日	27日

登録ヘルパーさん募集

職 種 訪問介護員
雇用形態 登録ヘルパー
資 格 ホームヘルパー養成研修1・2級課程修了者 または
介護福祉士で普通自動車運転免許をお持ちの方
勤 務 16時～20時に勤務可能な方(土日祝日勤務できる方歓迎)
年 齢 65歳まで
募集人員 若干名
そ の 他 お気軽にお問い合わせ下さい

お問い合わせ先 垂井町社会福祉協議会(TEL 23-3335)

編集後記

今年の梅雨は梅雨前線の停滞により、全国各地で記録的な豪雨をもたらしました。岐阜県内においても土砂崩れや河川の氾濫により死傷者ができるなど甚大な被害を受けました。

被害を受けられました方々に対しまして心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早く復旧できますことをお祈りいたします。

あたたかい善意のご寄附 ありがとうございます

- (株)立岩様628,926円
- 垂井町青年のつどい協議会様...10,000円
- 立入義博様 3,000円

日赤社資募集に ご協力ありがとうございました

日赤社資募集には、みなさまのご協力により多くの社資を募ることができました。
みなさまからのあたたかい社資は災害等救援活動や赤十字活動に生かされます。

募集実績は

3,815,500円でした

◆ 法人社資寄付者 ◆

(順不同・敬称略)

特定・特別医療法人博愛会	(有) 晃久工業
トステム伊吹株式会社	マルセバ(株)
クラプラスチックス株式会社伊吹工場	東海労働金庫垂井支店
垂井町商業振興組合	(医) 清澄会不破ノ関病院
ユニチカ(株)垂井事業所	(株) 十六銀行垂井支店
マグ(株)垂井工場	(株) 郷鉄工所
大垣信用金庫垂井支店	日本板硝子(株)
西美濃農業協同組合垂井支店	ナブテスコ(株)岐阜工場